

# 一般社団法人東京高専技術懇談会ニュース

2011年7月、8月合併号

一般社団法人東京高専技術懇談会発行

## 本目精吾氏が旭日双光章を受賞されました

(株)エリオニクス会長の本目精吾氏が春の叙勲で『旭日双光章』を受賞されました。ナノテクの微細加工を通じて産業界に貢献し、最優秀経営者賞、経済産業大臣賞等の受賞、TAMA協会等地域の中小企業振興等のご功績が評価されたものです。本会にとりましてこの上ない誇りであり、会員の皆様に謹んでご報告いたします。

## 平成23年度定時総会が開催されました

平成23年度の定時総会が7月27日(水)八王子駅前クリエイトホールで開催されました。総会では平成22年度事業報告及び決算、平成23年度事業計画及び予算が承認されました。

役員につきましては、川崎理事、峯尾理事、福田理事が退任され、芦田理事、古瀬理事、町田理事が就任されました。他の役員は平成22年度就任された方々が継続して務められます。

## 『はやぶさ』の特別講演会を開催しました

恒例の特別講演会では、日本中を歓喜に包み、日本人に夢と希望を与えた『はやぶさ』の話をJAXAの先生をお招きしてお聴きしました。

今回はJAXA宇宙科学研究所准教授の吉川真先生に『小惑星探査機「はやぶさ」からの新たな挑戦に向かう』という演題でご講演いただきました。吉川先生は天体力学がご専門で、はやぶさの軌道計算を実際に行っておられました。東京高専学生や会員外の方々も含め約50名の皆さんが聴講しました。

講演では、はやぶさが経験した様々な困難と解決策を分かりやすく説明していただきました。7週間通信が途絶えていたにもかかわらず、辛抱強く通信の復活を待ち続けたことや、念のため技術者が2台のイオンエンジンを裏技的回路で繋いでいたことが功を奏したことなど、感動的なお話も聞くことができました。流星となって天空を飛行するはやぶさの写真は、長野高専の大西浩次先生が撮影されたとのことで、高専関係者の名前が出たことは驚きでもあり喜びでもありました。この他にも動画や美しい写真も多数使われ、1時間半があっという間に過ぎました。

『はやぶさ』に続く『はやぶさ2』の計画が始動しているそうです。1999JU3という小惑星を探査対象とし、小惑星の地下物質、内部構造、再集積過程についての知見を得ること等をミッションとし、

2014年打ち上げ、2020年帰還の予定とのことです。

『No.2ではいけないのですか』という発想ではなく、このような夢とロマンのためにNo.1であると同時にオンリーワンでもある技術を育てることは、国として大切なことだと思います。



特別講演会風景

## 懇親会

特別講演会終了後、京王八王子駅近くの『欧風家庭料理のがも乃家』に場所を移して、懇親会を行いました。特別講演会講師の吉川先生にもご出席いただき、30人の会員の皆様と楽しい時間を過ごしました。

## 平成23年度の役員は次の通りです

会長	大田吉彦	(株)ニレコ
副会長	安藤 磐	ユーキャン(株)
	三谷知世	東京高専
理事	芦田春幸	(株)テクノメイト
	伊藤國吉	合同会社微細加工研究所
	岡林徹行	(株)エリオニクス
	岡村明彦	(株)スリーボンド
	西野義一	(株)山武
	濱田和幸	システム・インスツルメンツ(株)
	古瀬智之	(株)コスモ計器
	町田茂	東京高専
	大塚友彦	東京高専
	加藤格	東京高専
	佐々木桂一	東京高専
監事	山田親義	市町村土木計画(有)

## 事務局より

技術懇談会では会員の皆様からのご要望を受けて、様々な活動を行っていく予定です。是非ご意見をお寄せ下さい。mitani@tokyo-ct.ac.jp